



# 2018年 第1四半期決算説明資料

株式会社ブリヂストン

May 10, 2018

1 . 2018年第1四半期業績	.....	3
2 . 2018年上期業績見通し	.....	9

# 1. 2018年第1四半期業績

# 2018年第1四半期 事業環境



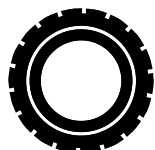
## 為替

- USDは円高、EURは円安に推移  
1USD=108円 1EUR=133円  
(参考) 17年1Q 1USD=114円 1EUR=121円



## 原材料

- 天然ゴム価格は対前年下回るも、原油価格は上昇



## タイヤ需要 (PSR/TBR)

- 欧米での前年駆け込み需要影響等あるも、グローバルでは概ね堅調

### 相場動向（平均価格）推移

	2017年				2018年
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
天然ゴム 〈TSR20〉※ (¢/kg)	208	152	153	143	<b>146</b>
天然ゴム 〈RSS#3〉※ (¢/kg)	253	204	180	159	<b>171</b>
原油 〈WTI〉 (\$/bbl)	51	48	48	55	<b>62</b>

### タイヤ需要※1（本数前年比）※1 需要数値は当社推定

	PSR		TBR	
	OE	REP	OE	REP
日本	100%	101%	92%	97%
北米	97%	100% (USTMA95%)	121%	105% (USTMA93%)※2
欧州	103%	94%	105%	90%

※ Source: Singapore Commodity Exchange Limited 期近市況価格

※2 Source: U.S. Tire Manufacturers Association

# 2018年第1四半期 タイヤ販売（対前年販売本数比）



**PSR**

新車用タイヤ+補修用タイヤ

グローバル	97%
-------	-----

新車用タイヤ

日本	101%
北米	111%
欧州	96%
中国・アジア大洋州	107%

補修用タイヤ

日本	101%
北米	91%
欧州	95%
中国・アジア大洋州	89%



**TBR**

新車用タイヤ+補修用タイヤ

グローバル	100%
-------	------

新車用タイヤ

日本	93%
北米	146%
欧州	118%
中国・アジア大洋州	137%

補修用タイヤ

日本	99%
北米	86%
欧州	87%
中国・アジア大洋州	92%



**ORR** ※

超大型ORR	105%
大型ORR	115%

ORR超大型/大型共に伸長  
上期では2月計画並みを見込む



**PSR**

18インチ以上

グローバル	115%
-------	------

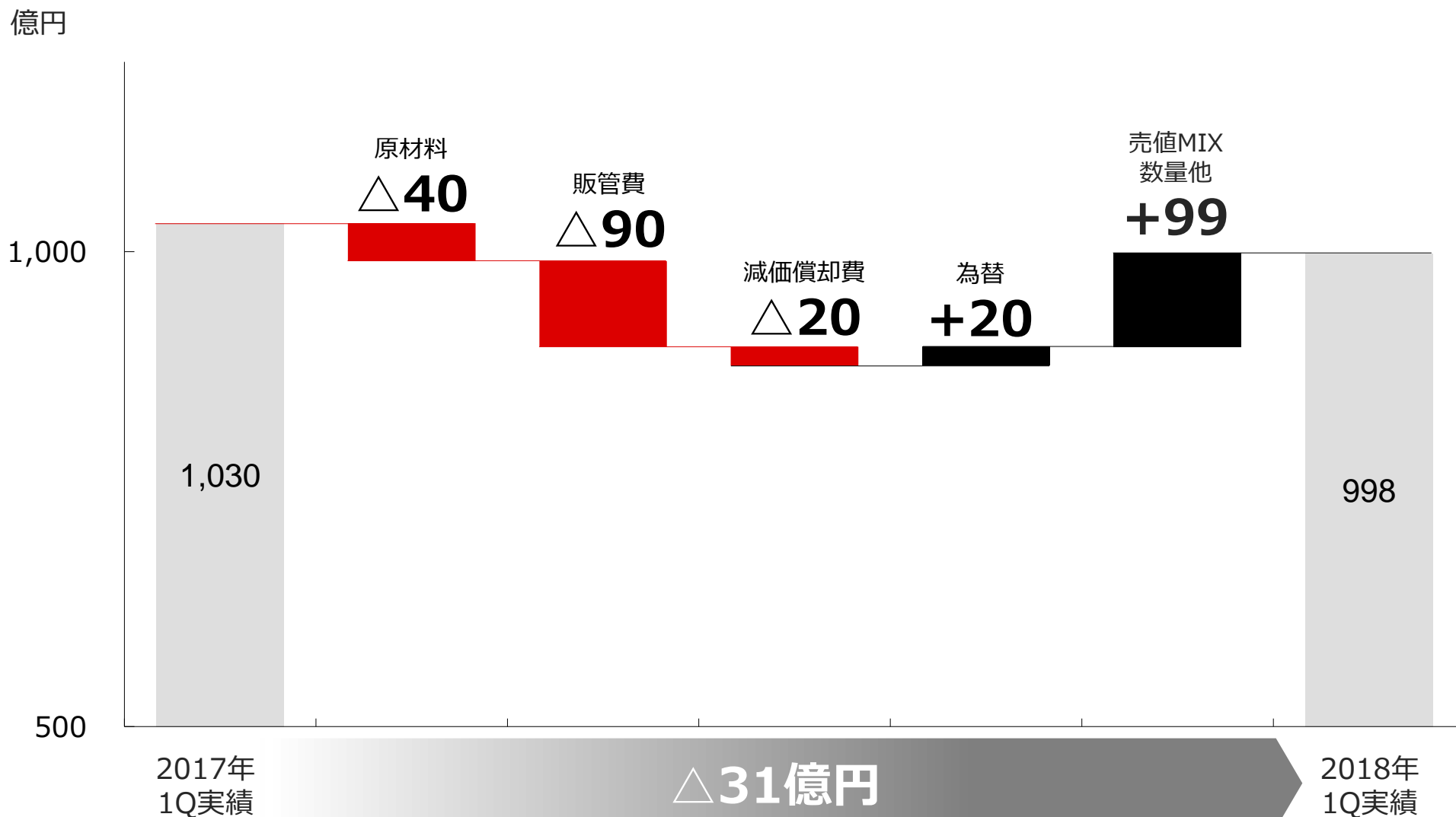
※ORRのみゴム量ベース

# 2018年第1四半期 連結業績概要

(単位：億円)

	2017年 第1四半期実績	2018年 第1四半期実績	増減 (%)
<b>売上高</b>	<b>8,518</b>	<b>8,598</b>	<b>+1</b>
タイヤ部門	7,079	7,150	+1
多角化部門	1,474	1,497	+2
<b>営業利益</b>	<b>1,030</b> 利益率 12.1%	<b>998</b> 利益率 11.6%	<b>△3</b> 利益率 △0.5%
タイヤ部門	956	963	+1
多角化部門	76	37	△52
<b>経常利益</b>	<b>968</b>	<b>927</b>	<b>△4</b>
<b>親会社株主に帰属する 四半期純利益</b>	<b>592</b>	<b>634</b>	<b>+7</b>
USDドル	114円	108円	△6円
ユーロ	121円	133円	+12円

# 2018年第1四半期 営業利益増減要因 (前年差)



# 2018年第1四半期 所在地別セグメント業績概要

(単位：億円)

	2017年 第1四半期実績	2018年 第1四半期実績	増減(%)
<b>連結 売上高</b>	<b>8,518</b>	<b>8,598</b>	<b>+1</b>
日本	2,562	2,685	+5
米州	4,165	4,089	△2
欧州・ロシア・中近東・アフリカ	1,345	1,428	+6
中国・アジア大洋州	1,580	1,600	+1
<b>連結 営業利益</b>	<b>1,030</b>	<b>998</b>	<b>△3</b>
日本	330	380	+15
米州	460	425	△8
欧州・ロシア・中近東・アフリカ	49	△6	-
中国・アジア大洋州	203	173	△14



## 2. 2018年上期業績見通し

# 2018年上期 事業環境見通し



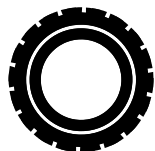
## 為替

- USDは円高、EURは円安の想定



## 原材料

- 天然ゴム価格は対前年下回るも、原油価格は高値で推移する想定



## タイヤ需要 (PSR/TBR)

- グローバルの需要は堅調な推移を見込む

### 為替動向

	2017年			2018年
	上期	下期	通期	上期
USDドル	112	112	112	<b>107</b>
ユーロ	122	132	127	<b>130</b>

### タイヤ需要※ (本数前年比) ※ 需要数値は当社推定

	PSR		TBR	
	OE	REP	OE	REP
日本	100%	97%	96%	85%
北米	99%	103%	111%	107%
欧州	102%	99%	105%	100%

# TireHub



Joining More Than  
**80 LOCATIONS**  
For A Nationwide Footprint

Headquartered in  
**Atlanta,  
Georgia**



Founded by two leading tire makers:  
**Goodyear & Bridgestone**



Tires in stock for  
**97% of vehicles**  
**ON THE ROAD**

Full Portfolio  
of Products

**BRIDGESTONE**

**GOODYEAR**

**DUNLOP**  
TIRES

**Firestone**

**FUZION**

**KELLY TIRES**

**LEMANS**

充実した商品ラインナップの供給、商品の在庫・販売・配送まで一貫したサービスを提供

# 総括

	1Q実績	上期見込
<b>タイヤ 販売数量</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 欧米での前年駆け込み需要影響等により、PSRは対前年若干の減、TBRは前年並み</li><li>● ORR超大型/大型共に対前年伸長</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● PSR/TBR、ORR超大型/大型いずれも概ね計画並の販売を見込む</li></ul>
<b>売値・ 原材料</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 売値は増益要素で、原材料とのスプレッドもポジティブ</li><li>● 売値、原材料影響は概ね計画並みを見込む</li></ul>	
<b>販管費</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>● M&amp;A関連費用、研究開発費等の中長期視点での販管費前年比増</li><li>● 販売状況を考慮し、適切なレベルにコントロールしていく</li></ul>	
<b>連結業績</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 売値vs原材料のスプレッドポジティブあるも、販管費増、棚卸未実現等あり、若干の減益</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 2月発表計画の修正なし (計画=対前年増収、減益)</li></ul>



### 免責条項

本資料に掲載されている業績予想、計画、戦略目標などのうち歴史的事実でないものは、作成時点で入手可能な情報からの判断に基づき作成したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。そのため、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、今後の当社を取り巻く経済環境・事業環境などの変化により、実際の業績が掲載されている業績予想、計画、戦略、目標などと大きく異なる可能性があります。